



会からのお知らせ

今年の納涼会は

7月23日(土) 夕刻開催

お楽しみに!

○7月度定例役員会

日時：7月9日(土) 13:30～14:30

場所：東村山ふるさと歴史館 研修室

都合のつく会員はご自由に参加してください。

○第40回東村山雑学講座

日時：7月9日(土) 15:00～16:30

場所：東村山ふるさと歴史館 研修室

演題：「危機管理・危機予想・危機意識」

講師：竹田 美文(たけだ よしふみ)氏

シネ・サイエンス研究所 所長

S35年 大阪大学医学部卒

ESW(牛海綿状脳症)・トリインフルエンザ・SAARD(重症急性呼吸器症候群)等種々の感染症の恐怖に誤り無く対応するために、危機管理・危機予想・危機意識の三つのキーワードを軸に、お話をします。

○5月度大学関連会合・他稲門会への出席

国分寺稲門会定時総会 5月 7日(土) 山下さん、小野さん

西東京稲門会総会 5月 8日(日) 大西さん、長井さん

○会員消息

・住所変更(名簿を訂正してください。)

上 素 子(S40文)さん・上 幸 雄(S47教育)さん

〒187-0045 小平市学園西町1-17-1-518

TEL 042-409-1648

・電話番号変更

下 村 敏 行(S23政経)さん 042-409-7779 に変更

○会費納入(5/1～5/31受付分)有り難うございました。(会計)

細山和男、高橋英雄、安井四郎、山崎光夫、寄本勝実、大村進、

以上6名 累計173名分(実数169名) あと57名の方よろしく。

郵便振替 口座番号 00160-0-112250 名義 東村山稲門会

郵便貯金 記号10140 番号45819841 名義 東村山稲門会

(小野、風間記)



## 第39回東村山雑学講座報告

平成17年5月7日(土)

於 ふるさと歴史館視聴覚室

## 「三島由紀夫事件の真相」

講師 寺尾克美氏(元陸上自衛隊中央会計隊長(陸将補))

## はじめに

寺尾克美氏は、1953年3月早稲田大学を卒業後陸上自衛隊幹部候補生学校(大卒第一期)に入校し翌年3月終了後3尉に任官し爾来1984年に定年退官するまで、自衛隊に勤務された。

今回の講演は自衛隊勤務中の1970年11月25日(41才の時)三島事件に遭遇し、監禁された総監を救出中、総監の胸元に短刀を突きつけている森田必勝(当時早大政経学部4年)の腕首を掴んで捻り伏せて短刀をもぎ取ったが、この間に三島由紀夫から名刀「関の孫六兼元」で四太刀の重傷を負ったが九死に一生を得た体験を語られたものである。講演では総監室の見取り図を示しながら詳細に話された。事件後寺尾氏は、救急車で陸上自衛隊中央病院に運ばれたが奇跡的に回復しその後も自衛隊で定年まで活躍された。

## 事件の概要

- (1) 自衛隊に働きかけてクーデターを企図
- (2) 当日は盾の会の訓練優秀会員を表彰したので総監に紹介したいと、面会方式をとり、一連のシナリオの中でクーデターを呼びかける企図
- (3) 突然、面会を居直り総監を監禁しクーデターを強要・総監不同意で逆に諫める
- (4) 総監監禁を重要会議中の数人の幹部が報告を受け救出に行ったが三島由紀夫の日本刀で阻止され9名が負傷
- (5) 幕僚副長との交渉で総監を人質に演説を強要し、隊員を集めさせて檄文の垂れ幕を掲げて演説を強行
- (6) 隊員達の怒号で傾注するものではなく、三島はクーデター失敗と判断し、シナリオ通り三島由紀夫(日本刀所持)森田必勝(短刀所持)の2名が割腹自殺
- (7) 生き残った盾の会3名(警棒とか十手所持)は総監を解放し投降

## クーデターの要因

三島は60年安保闘争の経緯から民兵組織を構想したが、政府に受け入れられず「盾の会」という三島の私的部隊を結成しゲリラ訓練等をした。しかし大変な年になると三島が考えていた1970年はそうはならず盾の会の出る幕もなかった。しかし三島は日本人の心が失われ、平和ボケし、経済大国ボケしている日本を滅亡から救うためにはクーデターしかないと判断した。クーデターにより国会占拠・憲法改正・天皇制復帰を考えた。そしてノーベル賞候補として文筆で訴えるよりも、自ら死を選んで訴えた方がクーデター失敗でも効果が期待できると判断した。

## 事件後の評価

佐藤栄作総理は「天才と×××は紙一重」と一蹴し、国民もそうかと判断した。

中曽根防衛庁長官は「甚だ迷惑な話だ」と一蹴し責任をとらなかった。

死者の裁判はなかったので真相が解明されず犬死に扱いで三島の魂は成仏仕切れない状態であり、また彼の信条を無視したのでバブル崩壊・心の教育問題・社会の混乱が憂慮されている  
(小亀輝雄記)



## 旅行同好会

世話人 風間 和夫 TEL 394-5279  
小亀 輝雄 TEL 394-6951

## 第2回旅行会に参加して 月森 通夫 (S35法)



5月19日東村山駅前をバスは9時15分に出発し、新秋津駅前から5人の方が乗車し、一路信州へ向かいました。途中嵐山PA、横川SAに立ち寄り、11時55分に小諸ICで上信越道を降り、懐古園前のそば処「草笛」で昼食を取りました。

13時に出発し、いよいよ旧跡・社寺仏閣の見学が始まりました。最初は「海の宿」(うんのじゅく)江戸時代の北国街道の家並みが600Mにわたって整備、保存され「日本の道百選」の1つに選ばれている道を散策しました。

資料館になっている建物は築200年を超えているということでした。

その後信濃国分寺(重要文化財 三重塔)を見学したあと、国宝三重塔のある大法寺をゆっくりと見学しました。この塔は「見返りの塔」という名で親しまれているそうですが、大変美しい三重の塔でした。

その後別所温泉、旅の宿「南條」に15時40分に到着しました。ゆっくりひと風呂浴びた後、18時より大広間で直行者も含め26人全員で楽しい宴会となりました。山下会長の挨拶の中には、「老け込み、ボケ防止8か条」という身につまされる、有意義なお話がありました。

宴会のお開きのあと、21時から2次会(参加者の方から提供のおいしい日本酒、焼酎 ウイスキーを頂きながら)で時間の過ぎるのも忘れ、後半には東村山稲門会の今後についての真剣な話も出ていました。

翌20日は朝食後、9時から「南條」の支配人のガイドで徒歩で厄除け観音として有名な「北向観音」(愛染カッラの太木のある所)を参拝した後、安楽寺の日本で唯一の八角三重塔(国宝)を見学、支配人の素晴らしい説明に30分の予定が1時間もオーバーしました。東村山にも国宝「正福寺」があることから皆さんの関心も高く、三宅さんや額田さんの専門的な質問に説明役の支配人も稲門会のレベルの高さに驚いていました。



一度旅館に戻り、11時過ぎにバスで「中禅寺・薬師堂(重要文化財)」「前山寺(重要文化財・三重塔)」を見学したあと、第二次世界大戦で戦没した画学生の遺作を展示している「無言館」に寄り志半ばで戦場に散った若者達の遺作を鑑賞しました。その後生島・足島(たるしま)神社を参拝し、上田・菅平ICより上信越道に入り帰路につきました。途中佐久平PA(ハイウエーオアシス)の眺望のよいレストランで昼食をとり、その後は藤岡PAに立ち寄り、17時30分新秋津駅前、17時45分東村山駅前に無事到着、解散となりました。2日間国宝の三重塔2件、その他多くの重要文化財を見た旅でした。風間さん、小亀さんの両幹事の行き届いた気配りで全員楽しい旅ができました。大変ありがとうございました。

(参加者) 飯塚、井垣、江藤、大西、岡田、小野、小山、鈴木、月森、土橋、内藤、額田、八木、風間、木谷夫妻、當間夫妻、長井夫妻、三宅夫妻、山下夫妻、小亀夫妻



## ゴルフ同好会

世話人 堀田 秀夫 391-7565

## ○世話人就任のご挨拶

堀田 秀夫 (S38文卒)



4月の会長杯後の懇親パーティー席上で突然のご指名、未だに当惑を隠しきれません。何かトリックにかかったような気分であります。

長年にわたり名世話人を勤められました井垣さんに代わり、世話役などと僭越極まりないことではありますが、何卒ご寛容とご理解を賜りまして、勤めさせていただければと思っております。

私がゴルフと付き合うようになりしたのは、前職やむを得ず中学・高校生を指導する羽目になったのがきっかけであります。当時は日体荏原・学館浦安・水城高校が全盛期であり、現在プロで活躍する丸山・横真・川原・横尾など錚々たる選手を見てまいりました。

やはりゴルフはそのプレイスタイルからして、自己に厳しく、マナーや挨拶など教育上有意義なスポーツであると感じておりました。落ち目の三度笠の現在では、健康の為と達観し、競技思考ははるかかなたに消し飛んでおります。

みなさまがゴルフを楽しみ、同窓の誼を培い、また、楽しいゴルフが健康の励みになりますよう、少しでもお役に立てますようにと念じております。

前任者井垣より「第3回から第17回までの7年間、ワンマン幹事にお付き合い頂き有り難うございました。今後は生涯プレーヤーとしてゴルフ道に励みます。よろしく。」

## 俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉 修 391-8447

井垣 和太 04-2924-2934



第20回の稲酔会句会を、下記のようにおこないます。

1年中でこの時季が一番句材の多い季節と言えます。

皆様のご参加をお待ちしています。

記

開催月日 : 平成17年6月26日(日)

時間 : 午後1時から4時まで

場所 : 恩多ふれあいセンター(恩多町5丁目)

投句締め切り : 午後1時20分

兼題 : 「白南風」(しろはえ)

投句数 : 兼題を含め近詠5句以内

句会終了後午後5時頃から、久米川駅の「丸藤」で懇親会を開きます。

## 「白南風」(しろはえ) しろばえ しらはえ

梅雨が明けて空が明るく晴れてくる頃から吹く南風をいう。梅雨のうちに小雨が降りながら晴れようとする気配のするのを白はえという。「黒南風」もあるが、白・黒は雲や空の色の違いでつけたものである。白南風は夏の季節風、黒南風は低気圧・前線に伴う南風である。(図説角川俳句大歳時記から)

(稲雀 記)



## 麻雀同好会



世話人 小野 智 TEL 391-9523

松永 常尚 332-5621

先にお知らせの如く第32回(平成17年第2回)麻雀大会を下記要領にて開催致したくご案内申し上げます。

前回は世話人の願いも叶い、国分寺稲門会員の応援も受けて、5卓の開戦となり初参加者が優勝する波瀾の雀戦となり、大会が大いに盛り上がりました。

今回も是非優勝未経験者の優勝の栄冠を願い奮って皆様のご参加をお待ち致します。

記

日 時：6月12日(日)

開 始：12時15分(時間厳守) 12時30分開始

場 所：マージャンM

本町4-12アメニティパレスB1F

TEL 397-5228

会 費：6,000円

締め切り：6月10日(金)

雀卓、人数の都合上出来るだけ早めにご連絡下さい。

## 園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第3回の園芸の会を5月8日(日)午後スポーツセンター・スポーツクラブ室で催しました。今回は各自が春蒔き草花の苗を持ち寄り交換致しました。いつものように藤澤博恭氏(29政経)からさくら草の養生、さぎ草の育て方他全般的なお話を頂き、出席者全員が順次日頃の草花や野菜作りの苦心談等を、ご持参頂いたお菓子[小林伝氏(29理工)から沢山の柏餅、土橋雄次氏(35理工)からカンボジア旅行土産のチョコレート]を頂きながら和やかに話し合いました。持参の苗はアゲラタム、トルコキキョウ、ペチュニア、マリーゴールド、サルビア、インパチエンス、ナデシコ、ゼラニウム、チャービル、ジギタリス、朝顔、ひまわり、ガザニア、バーベナ、伏見甘長等、その他都合で欠席したが高部素行氏

(35理工)からナスタチューム、ぽんぽん百日草、椿咲ほうせん花、ストロベリーフィールズ、千日紅等の苗を届けて頂き、又小菅宏氏(39理工)夫人より美しいシャクナゲの花束を、當間昭治氏(43法)夫妻が畑で収穫されたスナックえんどう、エシャロットを、藤澤様からはいつものように大量の各種の苗をご持参頂き、皆さんに分けて頂きました。紙上を借りて厚く御礼申し上げます。参加者は木谷夫妻、小林(傳)、塩見、土橋、當間夫妻、長井夫人、藤澤、山下夫人、三宅夫妻の各氏12名でした。

次の第4回園芸の会を8月20日(土)午後(場所未定)に目下各自が育てているさぎ草の恒例の品評会を催す予定です。大勢のご参加を、そして作品をお出しにならない方もどうぞ鑑賞にお出かけ下さいませ。



## テニス同好会

世話人 当間昭治 TEL 391-6023



5月の例会は7日久しぶりの運動公園コートで実施。  
参加者は江藤、井出、田島、小菅、當間と當間の叔父の6名でした。  
前日の雨の影響も無く、いつもの様にダブルスを2時間楽しみました。  
6月と7月は下記の日程で行います。新人の参加歓迎します。

## 記

日時： 6月 5日(日) 午前 9時～午前11時  
7月 3日(日) 午前 9時～午前11時  
場所： 両日とも久米川コート 3

## ヨガ同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817

## 17年6月の実施状況

第52回：5月10日(火)

参加者：飯塚、大西、風間、小山、高橋(文)、額田、三宅夫人、高橋(ビジター高橋文子さん友人、晴天の中、風間さん指導の太極拳、練功18法から始め、ヨガにはいりました。

第53回：5月22日(日)

参加者：飯塚、大西、小山、高橋母子、額田、計6名、風間さん欠席のため、太極拳は行わずヨガのみ実施しました。

## H17年6月の予定

第54回：6月6日(月) 第55回：6月26日(日)

## H17年7月の予定

第56回：7月4日(月) 第57回：7月24日(日)

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です

## カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071

八木 勝利 394-5963



5月例会は、5月7日新緑の夜行いました。

参加は芦田、井垣、小野、小林、佐野、内藤の6名。恒例の採点ゲームを行いました。採点を拒否する人も居りましたがその方は採点せず、各人の好みに従い大いに楽しみました。このところ参加者が少なめなので、多くの参加を期待致します。健康のため、ストレス発散のためにも大声を出して楽しみましょう。

6月は 6月 4日【土】ドレミ 後7:00

7月は恒例の新宿への移動教室を検討しております。

日時：7月15日(金) 17:00～20:00

時間：新宿歌舞伎町 芽ぐみ 03-3207-3496

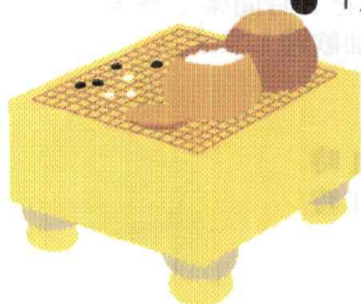
会費：6,000円 酒飲み放題 軽食付き

申込締切：7月9日 電話で 内藤、八木まで

(内藤記)



## 囲碁同好会

世話人 野村保夫  
高鷺近TEL 394-0417  
394-2336

## ●「オール早稲田囲碁祭」3位入賞と6月例会のお知らせ○

●5月22日(日)に日本棋院2階で開かれた第5回「オール早稲田囲碁祭」は首都圏の各稲門会から約230名が参加するという盛況で、夕方まで熱戦が繰り広げられました。わが東村山組はBクラス8チームの中で3位に入賞しました。鈴木/高鷺/佐久間が3勝1敗、福田/野村が1勝3敗という成績でした。また、今年から新しく始まった級位者の混成チームによるFクラス戦に出場した細渕3級は、4戦全勝で混成チームの3位入賞に貢献さ

れましたので、氏を2級に推薦することといたしました。

○次の例会は6月18日(土)午後1から5時まで、市民センター別館第4会議室で行われます。そして囲碁祭の会場で打ち合わせた結果、昨年と同じく東久留米/西東京支部との親善対抗戦も当日一緒に開催されることになりました。

○次回は6月18日(土)午後1時から5時まで、市民センター別館第6会議室で行うことに決まりました。

●余談ですが、囲碁祭の会場で現役の学生囲碁部が5日の「関東学生一部春期リーグ戦」で優勝したことが報告されました。特筆すべきは、そのときの主将を務めたのが笹子理紗さんという女子学生で、囲碁史上初めてのこと。彼女は7戦全勝で見事に団体戦優勝の中心的役割を果たしました。また当日1階で行われていた「学生本因坊」地区予選でも優勝し、全国大会に出場を決めました。

## 俳 壇

|            |              |            |                |              |      |               |                |                |      |               |              |               |      |              |      |              |                |              |              |      |            |      |              |                |                |              |      |                |
|------------|--------------|------------|----------------|--------------|------|---------------|----------------|----------------|------|---------------|--------------|---------------|------|--------------|------|--------------|----------------|--------------|--------------|------|------------|------|--------------|----------------|----------------|--------------|------|----------------|
| 五月晴れ煙一筋浅間山 | 新緑をゆらゆら浮べ千曲川 | 霜降りの服懐しき更衣 | 胃力メラは何ごともなし朴の花 | 神宮に塾歌もうたう五月尽 | 丸本北窓 | 茶摘み女を募る国道沿いの畑 | 父の日のありしを忘れ一人住む | 千木の上に鳩群れみたり楠若葉 | 大野恵峰 | 寅さんの映画見えてきて心太 | 手から手へわたる祭の力水 | 逆むけの指かんでをり蛙の夜 | 菊田一平 | 麦秋や妻が乗り気の縁結び | 高杉風至 | 浅草のどこに逸るるも祭人 | 泥鰌汁吹いて笑ひをくらませり | 梅雨前に緑あかるし栗若葉 | 朝顔の蔓伸び盛り日に掌幅 | 塩見之一 | 髪染めし妻に初孫鯉幟 | 八木竜湖 | 片栗の花めづらしや母の里 | 海野宿格子越しなるあやめかな | 愛染明王に老いの願掛け若葉光 | 小鯉鶏のそくき渡る笑窪道 | 井垣稲雀 | 蟻姑鳴くや単線電車ごとごとと |
|------------|--------------|------------|----------------|--------------|------|---------------|----------------|----------------|------|---------------|--------------|---------------|------|--------------|------|--------------|----------------|--------------|--------------|------|------------|------|--------------|----------------|----------------|--------------|------|----------------|

(別所温泉)

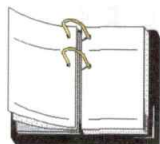
内藤 慎



世話人 三宅良太 TEL 394-5298

目下愛知県（名古屋市東部丘陵）で開催中の愛・地球博でも、映画「となりのトトロ」の主人公 サツキとメイの家が人気のようですが、この度は狭山丘陵全体の自然と文化等についてお話をして頂きます。ご期待下さい。

(事務局)



## 今月の予定

- 4日(土)役員会  
カラオケ同好会
- 5日(日)テニス同好会
- 6日(月)ヨガ同好会
- 12日(日)麻雀同好会
- 18日(土)囲碁同好会
- 26日(日)ヨガ同好会  
俳句同好会



## 編集局だより

編集局：井垣、伊藤

- 6 大學早慶戦の全勝対決で早稲田が2-1で快勝。久しぶりの快挙です。記事に間に合って良かった。
- 99号もうすぐ歴史的な100号です。最初の頃のことは余りよく分からないのですが、私がお手伝いした頃には、塩見先輩が頑張って切り貼りをしながら紙面を作っていました。井垣先輩と塩見さんから紙面を引き継いで、もう50号近くを出した事になります。マンネリと言うことを意識しながら、よくぞここまで続けてきたと思いますが、100号で井垣さんが編集の任を去られ、来年10月まで私が単独編集をすることとなりました。来年10月次の方に引き継ぐまで、この私のマンネリの編集をお許し下さい。(伊藤)

○次号の原稿締め切りは6月25日(土)とさせていただきます。(7/2発行予定)

- 伊藤さんが書いておられるように101号以降の編集を引き続きやっていただけることになりました。印刷も現在の家庭用プリンタからビジネス仕様の物を会で購入し、大幅な労力削減を図り、封入発送作業は役員の皆さんが、例会の時に共同作業でやっていく方向です。伊藤さんご苦労様ですがよろしくお願い致します。
- 顧みますと平成12年9月に、塩見さん中心の編集発行体制から、伊藤さんとともにIT活用編集を標榜して、A3判のパソコン紙面作り(殆ど伊藤さんの手によるものですが)を開始、印刷も公民館でのモノクロ印刷から、58号(平成14年1月号)以降会所有のカラープリンタでの、カットやカラー写真入りのにぎやかなニュースをお届けしてきました。
- 「習うより慣れろ」で、私もずいぶんパソコン操作の腕があがり、伊藤さんからきた画面を勝手気ままに変化させて、「マイ ニュース」に仕立てて来た部分もあり、読み辛い面もあったことと、あらためてお詫び申し上げます。
- 別に「さようなら」するわけではありません。「会からのお知らせ」や「俳壇」「俳句同好会」などの記事を、締め切り日厳守で送信する苦労が始まるのです。(井垣)